

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

1108 年 10 月 7 日

防府市消防長（署長）

殿

届出者

住 所

氏 名



電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防 火 对 象 物	所 在 地	防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1				
	名 称	(株)藤商 防府工場				
	用 途	1 4 項 倉庫				
	構造・規模	鉄骨	造	地上	2 階	地下 階
		床面積	m ²	延べ面積	m ²	
点 検 期 間	28 年 4 月から 28 年 9 月まで (年 月から 年 月まで)					
消防用設備等 (特殊消防用設備等)の種類等	消火器、自動火災報知設備					
点 検 票	別添のとおり					
点 検 者	住 所	防府市大字浜方 8 番地 5		社 名	株式会社 初田消火器	
	氏 名	別紙のとおり		電 話 番 号	0835-22-3160	
	点 検 資 格	消 防 設 備 士	種類等	交付知事	交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況
			甲・種類	都 道	交 付 番 号	受 講 地
		乙	府 県	年 月 日	都 道	受 講 年 月
		第 号	府 県	年 月		
	消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類		交 付 年 月 日	再 講 習 受 講 状 況	
		特・第1・第2種		交 付 番 号	受 講 年 月	
			年 月 日	年 月		
			第 号			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		※ 備 考		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 2 点検者が複数の場合は、別記様式第 3 に記入し、添付すること。
 - 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 - 4 ※印欄は、記入しないこと。
 - 5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を () へ記入すること。
 - 6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名		
住所	防府市大字浜方8番地5			社 名	株式会社 初田消火器		
氏名	山内 清隆			電話番号	0835-22-3160		
資 格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
		甲・種 6 類	山口 都道府(県)	交付番号	受講地	受講年月	
	消防設備点検資格者	種 類	第 1 種	交付年月日	再講習受講状況		
				交付番号	受 講 年 月		
		特 種	第 1 種	年 月 日	年 月		
				第 号	年 月		
	第 2 種	第 2 種	22年 7月 15日	27年 12月			
			第 242201349 号				
	住所				社 名		
	氏名				電話番号		
資 格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
		甲・種 乙 類	都道府県	交付番号	受講地	受講年月	
	消防設備点検資格者	種 類	第 1 種	交付年月日	再講習受講状況		
				交付番号	受 講 年 月		
		特 種	第 1 種	年 月 日	年 月		
				第 号	年 月		
	第 2 種	第 2 種	年 月 日	年 月			
			第 号	年 月			
	住所				社 名		
	氏名				電話番号		
資 格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
		甲・種 乙 類	都道府県	交付番号	受講地	受講年月	
	消防設備点検資格者	種 類	第 1 種	交付年月日	再講習受講状況		
				交付番号	受 講 年 月		
		特 種	第 1 種	年 月 日	年 月		
				第 号	年 月		
	第 2 種	第 2 種	年 月 日	年 月			
			第 号	年 月			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名称	(株)藤商 防府工場		防火 管理者	㊟	
所在地	防府市大字西浦字潮合154番1		点検実施 責任者	表示登録会員番号 35-1-011 株式会社 初田消火器 防府市大字浜方8番地5 山内 清隆 Tel:0835-22-3160	
点検種別	機器点検 ・ 総合点検 ・ (設備等設置維持計画による点検)		点検年月日	28年10月7日～ 28年10月7日	
設備名	点検結果		措置内容	立会者	
	判定	不良内容			
消火器	㊟・不良			㊟	
自動火災報知設備	㊟・不良			㊟	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

点 検 結 果 判 定 概 要 表

物件名： 藤商 防府工場

消 防 設 備 名	判 定 内 容
消火器	異常ありません。
自動火災報知設備	異常ありません。

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

自動火災報知設備点検票			
名 称	(株)藤商 防府工場	防 火 管理者	㊟
所 在	防府市大字西浦字潮合154番1	立会者	㊟
点検種別	☒	点検年月日	28年10月7日 ~ 28年10月7日
点 検 者	資格 第2種 氏名	番号 242201349	点 検 者 社名 株式会社 初田消火器 TEL 0835-22-3160
	山内 清隆		所属会社 住所 防府市大字浜方8番地5
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名	能美防災(株)
		型式等	FAP-232 受第10-29号

点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
予非 備常 電電 源電 源 型 ・ (外 形	Ni-cd蓄電池	○		
	表 示	24V 0.225AH/5HR	○		
	※端子電圧	27.8V	○		
	※切替装置		○		
	※充電装置		○		
	※結線接続		○		
受 信 機 ・ 中 継 器	周 围 の 状 況	事務所	○		
	外 形	P型2級	○		
	表 示		○		
	警戒区域の表示装置	3/5	○		
	電 圧 計	V	/		
	ス イ ッ チ 類		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	0.1, 0.5, 1A	○		
	※継電器		○		
	表 示 灯		○		
	通 話 装 置		/		
	※結線接続		○		
	接 地	D種	○		
※火災表示等	附 属 装 置	機械警備	○		
	蓄 積 式		○		
	アナログ式		/		
	二信号式		/		
※注 意 表 示	そ の 他		/		
※注 意 表 示			○		
回 路 導 通			/		
設定表示温度等			/		
感知器作動等の表示			○		
予 備 品 等			○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形			○			
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分			○		
		感 知 区 域			○		
		適 応 性			○		
		機 能 障 害			○		
	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型		Ⓢ 定温(再) 熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式			○	
			熱 電 対 式・ 熱 半 導 体 式			/	
		感 知 線 型			/		
		※煙感知器	ス ポ ッ ト 型		イオン 光電 アナログ	/	
	分 離 型			/			
	※炎 感 知 器		赤外線 紫外線		/		
	※多信号感知器・ 複合式感知器				/		
	遠隔試験機能を有する感知器				/		
	発 信 機	周 囲 の 状 況			○		
外 形		P型2級	○				
表 示			○				
押しボタン・送受話器			○				
表 示 灯			24V	○			
音 響 装 置	外 形			○			
	取 付 状 態			○			
	音 圧 等			○			
	鳴 動 方 式		Ⓢ 区分 相互 再鳴動	○			
※蓄 積 機 能				○			
※二 信 号 機 能				/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		／					
	受信機 の 火災表示		／					
	受信機 の 注意表示		／					
	受信機・中継器の制御機能・電路		／					
	感 知 器		／					
	感知器回路・ベル回路		／					
無 線 機 能			／					
総 合 点 検								
同 時 作 動			○					
※煙感知器等の感度			○					
地区音響装置の音圧	96dB		○					
※総 合 作 動			○					
備考								
	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	H28.4.1	火報工業会	メーターリレー試験器	MT-10S	H28.4.1	沖電気工業
	加煙試験器	FTG011	〃	能美防災	炎感知器用 作動試験器			
	外部試験器	FTF014	〃	〃	マノメータ	NT-T-1	H28.4.1	ニッタン
	煙感知器用 感度試験器	JAF-II-A	〃	火報工業会	空気注入試験器	NT-T-1	〃	ニッタン
減光フィルター	NFL-F1	〃	ニッタン	回路計	3200	〃	日置電気	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 - 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警戒区域		感 知 器												※ 地区音響装置	※ 発信機	点検結果				
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ット 型	※ 煙 式												
		※ 分布型			ス ポ ット 型	ス ポ ット 型		スポット型				分離型								
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式				イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式	光 電 式	光 電 ア ナ ロ グ 式	非 蓄 積				蓄 積			
1	1階				4												1	1	○	
2	作業場 北	2																1	1	○
3	〃 南	2																1	1	○
4-5	アキ																			
合 計		4			4													3	3	
備 考																				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 - ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 - 点検結果の欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 - 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警戒区域		種別	製造番号	差動式分布型								定温式感知線型		煙感知器感度濃度	音響装置音圧	措置内容				
番号No.	名称			空気管式				熱電対式		熱半導体式		回路抵抗	回路抵抗				回路抵抗	絶縁抵抗		
				空気管長	送気	動作	継続	水高H/2	流通	動作	回路抵抗								動作	回路抵抗
				m	cc	秒	秒	mm	秒	mV	Ω								mV	Ω
2	作業場 北	☒	059555	87	3.0	3	40													
		"	056933	90	"	3	39													
3	作業場 南	"	059554	87	"	3	41													
		"	059553	90	"	3	39													
備考																				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 措置欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 3 種別又は製造番号が示されないものは、記入しないこと。

配線点検票 (設備名 自動火災報知設備)									
名称	(株)藤商 防府工場					防火管理者	印		
所在	防府市大字西浦字潮合154番1					立会者	印		
点検種別	総合		点検年月日	28年10月7日 ~ 28年10月7日					
点検者	資格 第2種	番号 242201349	点検者	社名 株式会社 初田消火器		TEL 0835-22-3160			
	氏名 山内 清隆		所属会社	住所 防府市大字浜方8番地5					
点検項目			点検結果			措置内容			
			種別・容量等の内容	判定	不良内容				
総合点検									
専用回路	休憩室分電盤			○					
開閉器・遮断器	NFB 20A			○					
ヒューズ類				○					
絶縁抵抗	常用	∞ MΩ	非常	MΩ	○				
耐熱保護				○					
備考									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名	
	絶縁抵抗計		H28.4.1	共立電気					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										設置階	1 - 2	階	
名 称	(株)藤商 防府工場							防 火 管理者					㊟
所 在	防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1							立会者					㊟
点検種別	機器点検			点検年月日	28 年 10 月 7 日 ~			28 年 10 月 7 日					
点 検 者	資格	番号	点 検 者		社名	TEL							
	乙種6類山口県	00001	氏名		株式会社 初田消火器	0835-22-3160							
山内 清隆					所属会社	住所 防府市大字浜方 8 番地 5							
点 検 項 目			点 検 結 果						判 定	不 良 内 容	措 置 内 容		
			消 火 器 の 種 別										
			A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
表 示 ・ 標 識	○							○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	○						○					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	/						/					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	○						○					
	車 輪 (車 載 式)	/						/					
ガス 導入管 (車 載 式)	/						/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内 部等 機能	本・体内 内容筒 器等	本体容器	○						○		
		内筒等	/						/		
		液面表示	/						/		
	消火薬劑	性	状	○						○	
		消火薬劑量		○						○	
	加圧用ガス容器		○						○		
	カッター・押し金具		○						○		
	ホース		○						○		
	開閉式ノズル・切替式ノズル		/						/		
	指示圧力計		○						○		
	使用済みの表示装置		○						○		
	圧力調整器		/						/		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)		○						○		
	粉上り防止用封板		○						○		
	パッキン		○						○		
サイホン管・ガス導入管		○						○			
ろ過網		/						/			
放射能力		○						○			
消火器の耐圧性能		/						/			
簡易用 消具	外	形	/						/		
	水	量	等	/					/		

備考

NO. 4 放射試験後充填

測定 機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	秤	手秤	H28. 4. 1					

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要修理数	廃 棄 数
A B C 粉末消火器	6	6	6	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 消火器の種類欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 調 査 表

名 称 (株)藤商 防府工場			所在地 防府市大字西浦字潮合154番1											
番 号	階	設置場所	消 火 器 の 種 別						製造会社名	型式番号	製造 番号	製造 年月	判定	措置内容
			A	B	C	D	E	F						
1	1	事務所	10					能美防災	23-123	11581	2011	○	H27.4 充填	
2	"	工場①	"					"	"	11578	"	○	H27.10 充填	
3	"	" ②	"					"	"	10659	"	○	H28.4 充填	
4	"	" ③	"					"	"	10658	"	○	◎放射試験後充填	
5	2	2階	"					"	"	10635	"	○		
6	1	工場④	"					"	"	10634	"	○		
7	1	工場①			3			初田製作所	23-149	03062	2011	○	任意設置	
8	"	" ②			"			"	17-23	02951	2010	○	"	
9	"	" ③	10					"	11-22-3	36380	"	○	"	
10	"	" ④	"					"	23-101	04593	2011	○	"	
11	"	" ⑤			3			"	17-23	02948	2010	○	"	
12	"	" ⑥			"			"	"	08459	"	○	"	
13	2	" ⑦			"			"	17-23	02294	2009	○	"	
14	1	" ⑧			"			"	62-3	04592	2007	○	"	

注1. 消火器具の種別欄には、該当するものについて6型・10型の呼称名を記入すること。
 Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 注2. 判定欄には、良好の場合には○印、不良の場合には×印措置済には◎印を記入すること。
 注3. 放射点検を実施した消火器具については措置内容欄に◎印を記入すること。